

令和3年度第49回熊本県高等学校総合体育大会

バドミントン競技大会実施要項

※無観客開催

- 1 大会名 令和3年度第49回熊本県高等学校総合体育大会 バドミントン競技大会
兼全九州高等学校体育大会・全国高等学校総合体育大会バドミントン競技県予選
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟 熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県バドミントン協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟バドミントン専門部
- 5 期 日

- (1) 開会式 本年度は実施しない
- (2) 競技 令和3年5月22日(土)～23日(日)
令和3年5月28日(金)～30日(日) 5日間

6 会場

- (1)熊本県立総合体育館(18コート) 〒860-0079 熊本市西区上熊本1丁目9-28
TEL 096-356-1233
- (2)熊本市総合体育館(16コート) 〒862-0941 熊本市中央区出水2-7-1
TEL 096-385-1010
- (3)八代トヨオカ地建アリーナ(16コート) 〒866-0841 八代市緑町11-1
TEL 0965-35-0150
- (4)東陽スポーツセンター(8～10コート) 〒896-4301 八代市東陽町南1285
TEL 0965-65-2210

7 競技種目

- (1)学校対抗戦 男・女 各団体戦
- (2)個人対抗戦 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)

8 競技日程(開始時間及び内容についてはいずれも予定)

期 日	時 間	内 容(種 目)	会 場
5月22日(土)	9時00分～	監督会議(各会場)	熊本県立総合体育館(18) (男子) 熊本市総合体育館(16) (女子)
	9時30分～	個人対抗戦ダブルス 決勝まで	
5月23日(日)	9時30分～	個人対抗戦シングルス 途中回戦まで	
5月28日(金)	9時30分～	競技開始	八代トヨオカ地建大アリーナ(10) (男子)
		学校対抗戦 準々決勝まで	八代トヨオカ地建小アリーナ(6) (女子)
			東陽スポーツセンター(8) (女子)
5月29日(土)	9時30分～	学校対抗戦 準決勝・決勝	八代トヨオカ地建アリーナ(16) (男子)
			東陽スポーツセンター(8) (女子)
5月30日(日)	9時30分～	個人戦シングルス 決勝まで	八代トヨオカ地建アリーナ(16) (男子) 東陽スポーツセンター(10) (女子)

9 競技規則

- (1)令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに本大会運営規定による。
- (2)令和3年度(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥シャトルを使用する。
- (3)令和3年度(公財)日本バドミントン協会及び熊本県バドミントン協会に登録・加盟をしている者。

10 競技方法

(1) 学校対抗戦

- ア トーナメント戦方式による。ただし、3位決定戦は行わない。
- イ ダブルス2組、シングルス3人で行い、試合順序はダブルス1・ダブルス2・シングルス1・シングルス2・シングルス3の順で実施する。なお、シングルス1出場者以外は、ダブルスとシングルスを兼ねて出場することができる。
- ウ 1～2回戦は21点×1ゲームで、1回戦のみ第3シングルスまで行う。2回戦から勝敗決定(3マッチ先取)後、打ち切りとし3回戦から正式ゲームで行う。
- エ 選手変更は、原則として事故等によるものに限る(医師の診断書は不要)、監督・コーチ・マネージャーの変更とともに、5/28(金)の指定された入場時間を厳守し、入場後すぐに変更届用紙にて本部へ提出すること。それ以後はいかなる場合も認めない。

(2) 個人対抗戦

- ア シングルス及びダブルスを行う。(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる)
- イ トーナメント戦方式による。3位決定戦を行う。
- ウ 選手の変更は、いかなる場合も認めない。

11 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 年齢は平成14年4月2日以降生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
 - ア 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連加盟への加盟について(平成26年5月20日全面改定)」を適用する。
 - イ 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。
 - ウ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
 - エ ウに伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
- (6) 複数校合同チームによる大会参加
 - ア 再編・統合の対象となる学校について認める。
 - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途定める「複数校合同チームの大会参加規定」に従う。
- (7) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- (11) (公財)日本バドミントン協会に令和3年度登録完了済みのもの。

12 参加制限

(1) 学校対抗戦

ア 参加チーム数

男・女共、各校1チームとする。

イ チーム編成

監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手5人以上7人以内とする。また、5人を欠いた場合はチームとして認めない。(同一校で男・女出場する場合はそれぞれに、別の監督をつけること。)

(2) 個人対抗戦

ア 参加数

各校男・女共、シングルス8人・ダブルス4組以内とする。

イ ダブルスの編成は、同一校選手による。

ウ 令和2年県高校新人戦の個人戦においてベスト4に入った選手。(ダブルスは、ベスト4に入った選手同士の組み替え可)

(3) 外国人留学生

ア 学校対抗戦

申し込みは2人以内とし、1対抗戦の出場は、その出場人数(1人または2人)に関わらず、1試合とする。

イ 個人対抗戦

各校1シングルス・1ダブルスまでとする。シングルス・ダブルスの重複出場はできる。インターハイへの各都道府県出場枠も1シングルス・1ダブルスである。

13 引率・監督・コーチ・マネージャー

(1) 引率責任者は、校長が認める当該校の教員とする。引率責任者は、事前に生徒指導の万全を期するとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導委員」も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

(2) 監督は、校長が認める指導者とする。

(3) コーチは、校長が認める指導者または部員とする。

(4) 監督・コーチが、外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

(5) マネージャーは、当該校の職員または部員とする。

14 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取り扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取り扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

(1) 参加申込書に記載されていた個人情報の取り扱い

ア 大会プログラムへ掲載する。

イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。

ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。

(2) 競技結果(記録)等の取り扱い

ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。

イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。

ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

15 参加申込

- (1) 本大会要項とは別に、申込み入力の説明書を4月中旬に県高体連バドミントン専門部HPに掲載します。必ずお読み下さい。
- (2) 学校対抗戦・個人対抗戦両方の入力をお願いします。
- (3) 上記(2)で作成した申込のデータを専門部のアドレスに送信して下さい。(アドレスはその説明書参照)
- (4) 申込書(A4用紙に印刷し、学校長押印のあるもの)、協会登録一覧表
- (5) 大会参加料明細表
- (6) 上記(4)・(5)を郵送して下さい。また、協会登録も(1)の「申込入力の説明書」の指示に従って申込を行って下さい。

申込締切日	令和3年4月30日(金) 必着＝期日厳守のこと。
申込先	〒862-0971 熊本市中央区大江2-5-1 熊本学園大学付属高等学校内 前田尚史 あて FAX 096-372-6127
	TEL 096-371-2551

16 参加料

- (1) 加盟校 500円×エントリー数
- (2) 非加盟校 1,000円×エントリー数
- (3) 上記の金額を下記宛に必ず学校名で振り込むこと(監督名で振り込まないこと)。

振込締切日	令和3年4月30日(金)
振込先	肥後銀行上通支店 普 1688577 熊本県高等学校体育連盟 バドミントン専門部 会計 福田 茂

17 表彰

- (1) 学校対抗戦
 - ア 優勝校には優勝旗を授与する。 ★ 優勝旗は持ち回りとする。
 - イ 3位まで賞状を授与する。
- (2) 個人対抗戦
 - ア 優勝～5位に賞状を授与する。
 - イ 優勝者にはメダルを授与する。

18 諸会議日程

- (1) 5月6日(木) 第1回県高体連バドミントン専門部会議
- (2) 5月12日(水) 第2回県高体連バドミントン専門部会議
- (3) 大会運営および組合せについては、県高体連バドミントン専門部に一任すること。

19 その他の連絡事項

- (1) 資格取得
 - ア 学校対抗戦1位、個人対抗戦1・2位は全国大会(インターハイ)＝《富山県高岡市》の出場権を得る。
 - イ 学校対抗戦1・2位、個人対抗戦1～4位は九州大会＝《長崎県大村市》の出場権を得る。
 - ウ 令和3年度第76回国民体育大会熊本県予選を兼ねる。
- (2) 参加上の注意
 - ア 参加選手は熊本県スポーツ災害見舞金、またはスポーツ災害保険に加入していることが望ましい。
 - イ 競技中に生じた疾病、傷害は主催者(主管専門部)で応急処置を行うが、その後は独立行政法人日本スポーツ振興センターの規定に従って、各学校で処置すること。なお参加者は健康保険証か、その写しを持参しておくこと。

(3)その他

ア 服装

(ア)競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ・女子ショーツスカート又はショートパンツとする。また、ハーフパンツの使用は認める。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

(イ)上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本文字で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦 15cm・横 30cm の大きさを基準とする。

30cm

15cm

学 校 名
熊 本

(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)

イ シャトルの提出について

(公財)日本バドミントン協会【第1種検定合格水鳥シャトル】を学校対抗戦出場校は、男・女とも1校当たり1ダース、5月22日(土)・23日(日)に提出のこと。(購入店にて3番とご指定ください。＝夏型と冬型では飛距離にかなり差があり選手が困ります。)

ウ 組合せ等は熊本県高等学校体育連盟および県高体連バドミントン専門部のホームページをご覧ください。県高体連バドミントン専門部のホームページへの掲載は、熊本県高等学校体育連盟掲載後となります。(5月14日(金)以降掲載予定です。)

エ プログラムは当日配布します。

20 感染拡大防止に係る連絡事項

- (1) 熊本県高体連の県高校総体実施に向けた基本的な方針と新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに従い開催する。
- (2) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加見合わせを求めること。
 - ・体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- (3) マスクを持参すること。(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- (4) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (5) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。(障害者の誘導や介助を行なう場合を除く)
- (6) 試合中に大きな声で会話、応援などをしないこと。観客席からの応援・拍手は、禁止とする。
- (7) 感染防止のために主催者がきめたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- (8) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。